



事前申し込みの方法

以下の項目を記載しEメールにてお申し込みください。

れきはくを使った自由研究相談室 7/26(土)・7/27(日)

- 件名に「れきはくを使った自由研究相談室」と明記
- メール本文に①氏名(よみがな)②学年③保護者氏名(よみがな)④郵便番号⑤住所⑥電話番号⑦希望日⑧希望時間帯⑨メールアドレスを明記

※希望日、希望時間帯については、1つだけ記載してください。※6/23(月)正午より受付開始(先着順です。定員となり次第受付を終了します。)

※参加者のみなさんには、事前に興味のある内容をメモしておくなどの準備をお願いする予定です。

れきはくをかこうよ 8/3(日)

- 件名に「れきはくをかこうよ」と明記
- メール本文に①氏名(よみがな)②学年③保護者氏名(よみがな)④郵便番号⑤住所⑥電話番号⑦メールアドレスを明記 ※6/30(月)正午より受付開始(先着順です。定員となり次第受付を終了します。)

●申し込み先●

国立歴史民俗博物館 広報課 Eメール: taiken@rekihaku.ac.jp

※rekihaku.ac.jpからのメールを受け取れる設定にしてください。

※結果については、メールにてお知らせいたしますのでお電話でのお問い合わせはご遠慮ください。

※メール1件に対し、1名様のみ申し込みができます。

※メール未到着の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。

◎お申し込みの際にご記入いただく個人情報は、厳重に管理し、当プログラムにおける申し込み管理と連絡のために限り利用します。

第4展示室 特集展示 4/22(火)～7/27(日)

明治の神道家 ―旧幕臣秋山光條とその資料―

江戸町奉行の役人だった秋山光條は明治維新後は神社で働く神官になります。光條が残した資料から明治維新の前後で大きく変わった旧幕臣の生き方を見ていきます。

第3展示室 特集展示 7/23(水)～8/31(日)

生田コレクション 鼓胴

鼓胴とは、伝統芸能である能で使う打楽器の本体部分で、音を共鳴させるための筒のことで、おんがくがっし まじゆつし びじゆつし けんきゆうしりよう ための筒のことで、音楽・楽器史、技術史、美術史の研究資料として高く評価されてきた、生田コレクションを通して能楽文化の一端を紹介いたします。

くらしの植物苑 特別企画 8/6(水)～8/31(日)

伝統の朝顔 これって何の花? えっ朝顔! 花や葉の形が全然違うのに? 江戸時代から楽しまれてきた「変化朝顔」を展示します。

■開館・開苑時間

- 博物館 9:30～17:00(入館は16:30まで)
- くらしの植物苑 9:30～16:30(入苑は16:00まで)
- ※8/11～8/17は8:30～16:30(入苑は16:00まで)

■入館・入苑料(税込) ()内は20名以上の団体料金

- 高校生以下は、入館・入苑無料
- 博物館 一般 600円(350円) / 大学生 250円(200円)
- くらしの植物苑 一般・大学生 100円(50円)
- ※障がい者手帳等保持者は手帳等提示により、介助者(2名まで)と共に入館・入苑無料。
- ※博物館の半券の提示で、当日に限りくらしの植物苑にご入場できます。
- また、植物苑の半券の提示で、当日に限り博物館の入館料が割引になります。

■休館・休苑日

- 毎週月曜日
- (ただし休館となる日が休日にあたるときは開館し、平日を休館日とします)
- ※8月12日は臨時開館します。
- 8月5日、9月2日

※総合展示第5展示室「近代」は展示の新構築工事のため、閉室しています。(2026年3月17日リニューアルオープン)

ハローダイヤル 050-5541-8600

れきはくホームページ <https://www.rekihaku.ac.jp>

れきはくこどもサイト <https://www.rekihaku.ac.jp/kids>

■交通のご案内

[京成電鉄利用の場合]

京成上野駅から京成佐倉駅(京成本線經由特急利用の場合約55分)下車、徒歩約15分またはバス約5分「国立博物館入口」か「国立歴史民俗博物館」下車。

[JR東日本利用の場合]

東京駅から総武本線佐倉駅(快速利用の場合約60分)下車、バス約15分「国立博物館入口」か「国立歴史民俗博物館」下車。

[高速バス利用の場合]

東京駅～歴博間のバスについては、京成バス千葉イーストまでお問い合わせください。
<http://www.chibagreenbus.co.jp> TEL:043-481-0808

[自動車利用の場合](無料駐車場完備)

東関東自動車道 四街道ICまたは佐倉ICから約15分、国道296号沿い。

